

県立多治見病院 緩和ケア病棟便り

2025年4月号

発行：岐阜県立多治見病院緩和ケア病棟

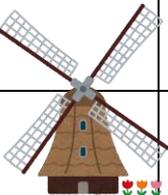
【イベント予定】

岐阜県立多治見病院 緩和ケア病棟 行事予定表



2025年 4 月



日	月	火	水	木	金	土
		1 15時～ ティーサービス	2 14時～ 音楽療法	3 14時～ ふれあい喫茶	4 14時～アロママッサージ	5
6	7 14時～ マジックショー	8 14時～ ピアノ演奏 15時～ ティーサービス	9 14時～ ふれあい喫茶	10 14時～ 讃美歌とピアノ	11	12
13	14	15 14時～ 園芸療法 15時～ ティーサービス	16 14時～ ふれあい喫茶	17 14時～ ふれあい喫茶	18 14時～三線	19
20	21 14時～ 音楽療法	22 15時～ ティーサービス	23 14時～ ふれあい喫茶	24 14時～ ハーモニカ演奏	25 14時～ 法話	26 14時～アニマルセラピー(もも)
27 	28	29 昭和の日	30 14時～ ふれあい喫茶			
<p>※病棟のイベントは、緩和ケア病棟を退院した患者さんやその家族も参加できます。 都合により参加できない場合や中止の場合もあります。お電話か以下のメールでご確認ください。 電話：0572-22-5311（内線：7493 緩和ケア病棟師長） メール：kanwa@tajimi-hospital.jp</p>						

【コラム】

≪『さまざまの事おもひ出す桜かな』松尾芭蕉≫



4月は入学や就職など、お祝いの多い時季です。新型コロナの流行で、各地で入学式などの行事やイベントが自粛や中止、延期された春から5年経ちました。今では、保護者や在校生が卒業式、入学式に参加できるようになり、旅行など明るいニュースが増えてきました。人事異動もあり、異動先での活躍を期待したいものです。

さて、日本の学校で4月スタートになった歴史ですが、東京学芸大学 橋本美保教授によると、江戸時代は寺子屋で読み書きを習い、いつでも入学できました。明治前半ではアメリカ式のカリキュラムが導入。9月始まりの学校が多かったようです。その後、明治25年に全国の小学校が4月始まりになりました。理由に徴兵令が改訂されたことによる人材確保競争で、入学を4月に変える事で、優秀な人材を軍隊にとられないようにした事が挙げられると言っています。このことから4月始まりは教育的な理由からではなく、行政や政策の都合ではないかとも言っています。私たちは4月始まりが当たり前と思っていましたが、歴史をしてみることもロマンを感じます。

屋上庭園では、チューリップが今にも咲きそうです。また、レースフラワーやネモフィラも芽が出てきて、パンジー、ピオラも以前より大きく咲き、春を感じています。

ボランティアコーディネーター：河村銘子

